

研究課題名	日本語版 The Positive and Negative Affect Schedule (PANAS) を用いた睡眠が感情に与える影響の検討
研究期間	実施許可日 ~ 2029年3月31日
研究の対象	2021年4月~2028年12月31日の間に、広島大学病院睡眠医療センターにおいて睡眠ポリグラフ検査を施行した患者さん
研究の目的・方法	<p>研究目的：ヒトの感情は大きく分けて、Positive感情とNegative感情の2大要素より構成されていますが、睡眠がこれらの感情に与える影響を調査します。睡眠の質や量が感情に与える影響を調査することにより、睡眠障害を治療することによる感情面での意義を明らかにし、治療により得られる良質な睡眠が他疾患の発症や進行の抑制につながる可能性を探ることに繋がります。</p> <p>研究の方法：終夜睡眠ポリグラフ検査などの睡眠検査を行う前後に、感情に関する質問票（PANAS）を実施し、調査結果を本研究で二次利用し、睡眠が感情に与える影響を統計学的に解析します。また診療録から年齢、性別、確定診断、既往歴、問診票、PSG&amp;MSLT検査結果を使用します。解析や発表の際には氏名や住所など、個人が特定できる情報は使用しません。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、確定診断、既往歴、問診票に記入されたデータ、PSG &MSLT 検査結果、質問票（PANAS）の結果
外部への試料・情報の提供	本学単独研究で実施する研究のため、外部への提供は行いません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2021年11月22日）
個人情報の保護	<p>試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないようにします。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者監督のもと、保管・管理します。</p> <p>試料・情報の管理責任者  広島大学大学院医系科学研究科精神神経医科学 教授 岡田 剛</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者  広島大学大学院医系科学研究科精神神経医科学 教授 岡田 剛</p> <p>業務委託先  ※企業名と担当業務を記載</p>
その他	
研究への利用を辞退	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく

<p>する場合の連絡先・ お問合せ先</p>	<p>はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-1922 広島大学病院睡眠医療センター 副センター長 熊谷元</p>
----------------------------	--